

羽島市立桑原学園で防災講座を行いました

令和5年9月6日（水）、羽島市立桑原学園で7年生16名に防災講座を行いました。去年に引き続き2回目の実施です。学校は木曾川と長良川に挟まれており、水害リスクの高い地域です。また、グラウンドには、9.12豪雨災害の浸水深を表す表示板が建てられています。

講座では、伊勢湾台風や学校も浸水被害にあった9.12豪雨災害など過去に発生した水害について学習し、VRや映像で浸水を疑似体験しました。学校の写真に想定される浸水深（想定最大規模）を重ねたスライドを見た際には、多くの生徒から驚いたような声があがっており、また、講座中には、メモをとりながら真剣に話を聞いている様子が伺えました。

最後に代表で挨拶した生徒さんからは、「テレビなどで避難情報が出たら、防災グッズを持って学校などに避難したい」との感想がありました。

今回の講座が、生徒の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。なお、この講座の様子は、中日新聞・岐阜新聞・ケーブルテレビCCNに取材して頂きました。

